



タイピング練習用ワークシート

テーマ

グループに分かれた争いを人間はいかにしてやめられるのか？

ICT（通信技術を活用したコミュニケーション）を用いた日本語コミュニケーションが求められている現在では、日本語をテキスト入力する力が必須となります。漢字語彙の読み方がわからなければスムーズに入力できず、さらに入力の速度が落ちることで、勉強においても（将来の仕事においても）支障が生じてしまいます。漢字語彙の発音に注意しながら、テキスト入力する練習を通じて、実践的な日本語力を身につけましょう。

「グループ・アイデンティティ」（集団への帰属意識）は、非常に強く人間の態度や振る舞いを左右します。人間はグループの境界に沿って敵と味方を区別することも多く、家族・地域・性別・国家など様々なグループの間で、多かれ少なかれ「部族対立」のようなものが生じています。そして、「敵には厳しく、味方には甘い」といったバイアスもしばしば生み出されます。

人間が「身内びいき」をする生き物であるという事実それ自体は、今さら指摘されるまでもないことではあります。ただ、この身内びいきの心理が生まれるメカニズムについての研究は十分に進展しておらず、確立した理論が存在するわけではありません。現時点では、いくつかの異なる仮説が併存しています。

例えば、人々が同じグループに所属して長い時間を共にすれば、その経験の積み重ねの過程で共通の思い出や似たような価値観が獲得され、メンバーに親しみを覚えるようになるという説明があります。また他には、「自分がそのグループに属しているのは幸せなことだ」と思いたいがために、仲間のいいところばかりをあえて探すようになって、結果として自分のグループを高く、他のグループを低く評価するようになるという説明もあります。

(507文字)

【解答】 入力が終わったら、漢字のルビに注意して、声に出して音読してみましょう。

「グループ・アイデンティティ」（集団への帰属意識）は、非常に強く人間の態度や振る舞いを左右します。人間はグループの境界に沿って敵と味方を区別することも多く、家族・地域・性別・国家など様々なグループの間で、多かれ少なかれ「部族対立」のようなものが生じています。そして、「敵には厳しく、味方には甘い」といったバイアスもしばしば生み出されます。

人間が「身内びいき」をする生き物であるという事実それ自体は、今さら指摘されるまでもないことではあります。ただ、この身内びいきの心理が生まれるメカニズムについての研究は十分に進展しておらず、確立した理論が存在するわけではありません。現時点では、いくつかの異なる仮説が併存しています。

例えば、人々が同じグループに所属して長い時間を共にすれば、その経験の積み重ねの過程で共通の思い出や似たような価値観が獲得され、メンバーに親しみを覚えるようになるという説明があります。また他には、「自分がそのグループに属しているのは幸せなことだ」と思いたいがために、仲間のいいところばかりをあえて探すようになって、結果として自分のグループを高く、他のグループを低く評価するようになるという説明もあります。

(507文字)



タイピング練習用ワークシート

テーマ

「多文化共生」は寛容な社会を作るのか？

ICT（通信技術を活用したコミュニケーション）を用いた日本語コミュニケーションが求められている現在では、日本語をテキスト入力する力が必須となります。漢字語彙の読み方がわからなければスムーズに入力できず、さらに入力の速度が落ちることで、勉強においても（将来の仕事においても）支障が生じてしまいます。漢字語彙の発音に注意しながら、テキスト入力する練習を通じて、実践的な日本語力を身につけましょう。

人種の多様性の高い地域であればあるほど、政府、政治家やメディアに対する市民の信頼は薄く、政治に対する「無力感」が広まり、選挙の投票率は低かった。それに加えて、市民が「他人が自分に対して協力的な行動を取ってくれる」という期待を持ちにくいことや、コミュニティ活動にあまり参加せず、チャリティやボランティアにも消極的であることがわかった。さらにそうした地域の市民は、親友が少なく、幸福度や生活満足度は低く、テレビを見ることが最大の楽しみになる傾向があることもわかったのである。

人々が孤立化し、ソーシャル・キャピタルが不足すると、それが制約となって政治や経済や生活の質は低下する。つまり、一見寛容に見える「多文化共生」は、住民相互の信頼と協力の基盤を弱体化させることを通じて、社会から活力を奪う要因になり得るといふことなのだ。逆に言うと、同質性の高い社会を生きる人々は、閉鎖的であるように見えながら、実は身内に対しても他者に対しても寛容であり、豊かなソーシャル・キャピタルを築いているために、政治や経済システムの働きも円滑であるということである。

(469 文字)

【解答】 入力が終わったら、漢字のルビに注意して、声に出して音読してみましょう。

人種の多様性の高い地域であればあるほど、政府、政治家やメディアに対する市民の信頼は薄く、政治に対する「無力感」が広まり、選挙の投票率は低かった。それに加えて、市民が「他人が自分に対して協力的な行動を取ってくれる」という期待を持ちにくいことや、コミュニティ活動にあまり参加せず、チャリティやボランティアにも消極的であることがわかった。さらにそうした地域の市民は、親友が少なく、幸福度や生活満足度は低く、テレビを見ることが最大の楽しみになる傾向があることもわかったのである。

人々が孤立化し、ソーシャル・キャピタルが不足すると、それが制約となって政治や経済や生活の質は低下する。つまり、一見寛容に見える「多文化共生」は、住民相互の信頼と協力の基盤を弱体化させることを通じて、社会から活力を奪う要因になり得るといふことなのだ。逆に言うと、同質性の高い社会を生きる人々は、閉鎖的であるように見えながら、実は身内に対しても他者に対しても寛容であり、豊かなソーシャル・キャピタルを築いているために、政治や経済システムの働きも円滑であるということである。

(469 文字)



タイピング練習用ワークシート

テーマ

人はなぜ「うわさ話」が好きなのか？

ICT（通信技術を活用したコミュニケーション）を用いた日本語コミュニケーションが求められている現在では、日本語をテキスト入力する力が必須となります。漢字語彙の読み方がわからなければスムーズに入力できず、さらに入力の速度が落ちることで、勉強においても（将来の仕事においても）支障が生じてしまいます。漢字語彙の発音に注意しながら、テキスト入力する練習を通じて、実践的な日本語力を身につけましょう。

我々が「うわさ話好き」をやめられるのかということ、そうは考えにくいでしょう。というのも、うわさ話に対する関心は、我々の本能にまで根を下ろしていて、それが人間の、「物事の理解のしかた」全体を規定している可能性があるからです。

心理学者のジェローム・ブルーナーは、人間の認識や思考の能力というものは、大きく「論理科学モード」と「物語モード」に分けられるのだと主張しました。「論理科学モード」というのは、物事の背後にある、客観的で普遍的な法則を追究する思考のモードです。一方「物語モード」というのは、個別的で具体的なものについて、エピソード形式で描写しようとするような思考のモードです。

論理科学モードにおける理性の働きが、人類に大きな知恵をもたらしたことは確かです。しかし、ブルーナーは、人間社会の出来事にせよ、自然界の現象にせよ、それが生き生きとしたリアルな現実として人間に理解されるためには、物語的な言葉によって表現され解釈される必要があるのだと主張しました。世界の「本物らしさ」は、抽象的な数値や法則によってではなく、ストーリー性を持ったエピソードによって支えられているのだということです。

(493文字)

【解答】 入力が終わったら、漢字のルビに注意して、声に出して音読してみましょう。

我々が「うわさ話好き」をやめられるのかということ、そうは考えにくいでしょう。というのも、うわさ話に対する関心は、我々の本能にまで根を下ろしていて、それが人間の、「物事の理解のしかた」全体を規定している可能性があるからです。

心理学者のジェローム・ブルーナーは、人間の認識や思考の能力というものは、大きく「論理科学モード」と「物語モード」に分けられるのだと主張しました。「論理科学モード」というのは、物事の背後にある、客観的で普遍的な法則を追究する思考のモードです。一方「物語モード」というのは、個別的で具体的なものについて、エピソード形式で描写しようとするような思考のモードです。

論理科学モードにおける理性の働きが、人類に大きな知恵をもたらしたことは確かです。しかし、ブルーナーは、人間社会の出来事にせよ、自然界の現象にせよ、それが生き生きとしたリアルな現実として人間に理解されるためには、物語的な言葉によって表現され解釈される必要があるのだと主張しました。世界の「本物らしさ」は、抽象的な数値や法則によってではなく、ストーリー性を持ったエピソードによって支えられているのだということです。

(493文字)



タイピング練習用ワークシート

テーマ

グループ討議はアイデアの生産性を高めるのか？

ICT（通信技術を活用したコミュニケーション）を用いた日本語コミュニケーションが求められている現在では、日本語をテキスト入力する力が必須となります。漢字語彙の読み方がわからなければスムーズに入力できず、さらに入力の速度が落ちることで、勉強においても（将来の仕事においても）支障が生じてしまいます。漢字語彙の発音に注意しながら、テキスト入力する練習を通じて、実践的な日本語力を身につけましょう。

ビジネスの現場では、新たなアイデアを生み出す方法として、「ブレインストーミング」がよく行われている。柔軟な発想を重んじる先進的な企業でよく見られる印象ではあるが、伝統的で堅苦しい運営をしている組織でも、最近はかなり取り入れられているようである。若い世代の会社員なら、一度は参加したことがあるだろう。よく知られたものではあるが、念のため説明しておこう。ブレインストーミングはA・F・オズボーンというビジネスマンが1953年に『Applied Imagination』という著作の中で提唱した、グループ討議によるアイデア創出法の一つである。参加者が次々に思いつくアイデアをとめどなく共有していくというもので、全員が対等の立場で自由に発言することが許される。上司に気兼ねをしなくてもよいし、ルール上の制約も少ないので、柔らかい頭で物を考えられるのが利点だと言われている。一般的なルールとしては、第一に「互いのアイデアを批判しないこと」、第二に「討議の暴走をあえて歓迎すること」、第三に「とにかくたくさんアイデアを出すこと」、そして第四に「既出のアイデアの結合や改善を考えること」が参加者に求められる。

(478文字)

【解答】 入力が終わったら、漢字のルビに注意して、声に出して音読してみましょう。

ビジネスの現場では、新たなアイデアを生み出す方法として、「ブレインストーミング」がよく行われている。柔軟な発想を重んじる先進的な企業でよく見られる印象ではあるが、伝統的で堅苦しい運営をしている組織でも、最近はかなり取り入れられているようである。若い世代の会社員なら、一度は参加したことがあるだろう。よく知られたものではあるが、念のため説明しておこう。ブレインストーミングはA・F・オズボーンというビジネスマンが1953年に『Applied Imagination』という著作の中で提唱した、グループ討議によるアイデア創出法の一つである。参加者が次々に思いつくアイデアをとめどなく共有していくというもので、全員が対等の立場で自由に発言することが許される。上司に気兼ねをしなくてもよいし、ルール上の制約も少ないので、柔らかい頭で物を考えられるのが利点だと言われている。一般的なルールとしては、第一に「互いのアイデアを批判しないこと」、第二に「討議の暴走をあえて歓迎すること」、第三に「とにかくたくさんアイデアを出すこと」、そして第四に「既出のアイデアの結合や改善を考えること」が参加者に求められる。

(478文字)



タイピング練習用ワークシート

テーマ

テクノロジーは思想や文化とは無関係に発展するのか？

ICT（通信技術を活用したコミュニケーション）を用いた日本語コミュニケーションが求められている現在では、日本語をテキスト入力する力が必須となります。漢字語彙の読み方がわからなければスムーズに入力できず、さらに入力の速度が落ちることで、勉強においても（将来の仕事においても）支障が生じてしまいます。漢字語彙の発音に注意しながら、テキスト入力する練習を通じて、実践的な日本語力を身につけましょう。

ビットコインはサトシ・ナカモトという日本人名を名乗る正体不明の技術者が、2009年にインターネット上で公開した英語の論文をもとに構築されました。この論文で提案されているのは、オンラインでの支払いを、金融機関や政府のような大組織に管理されることなく、ネットワークに繋がった個人と個人の通信だけで完結させるための方法で、その中心にあるのがブロックチェーンと言われる仕組みです。この技術の最も重要な特性は、銀行などによる個人情報の収集を不要にし、完全なプライバシーを保ったまま送金を行うことが可能になるという点です。そこには独創的なアイデアがいくつも含まれており、伝統的な技術を巧妙な手順で組み合わせることで、不正なユーザが善意のユーザを欺くことを防いでいます。しかし、問題もあります。ビットコインは、個人のプライバシー保護を実現するための処理にかなりの時間を要するので、オンライン決済としての利便性はある意味では乏しいのです。また、ナカモトの論文は、ビットコインの方式を用いれば、通常の銀行やカード会社を通じた決済よりも手数料が低く抑えられると謳っているのですが、実際のところ、諸費用を合わせると決して安く済むわけでもありません。

(507文字)

【解答】 入力が終わったら、漢字のルビに注意して、声に出して音読してみましょう。

ビットコインはサトシ・ナカモトという日本人名を名乗る正体不明の技術者が、2009年にインターネット上で公開した英語の論文をもとに構築されました。この論文で提案されているのは、オンラインでの支払いを、金融機関や政府のような大組織に管理されることなく、ネットワークに繋がった個人と個人の通信だけで完結させるための方法で、その中心にあるのがブロックチェーンと言われる仕組みです。この技術の最も重要な特性は、銀行などによる個人情報の収集を不要にし、完全なプライバシーを保ったまま送金を行うことが可能になるという点です。そこには独創的なアイデアがいくつも含まれており、伝統的な技術を巧妙な手順で組み合わせることで、不正なユーザが善意のユーザを欺くことを防いでいます。しかし、問題もあります。ビットコインは、個人のプライバシー保護を実現するための処理にかなりの時間を要するので、オンライン決済としての利便性はある意味では乏しいのです。また、ナカモトの論文は、ビットコインの方式を用いれば、通常の銀行やカード会社を通じた決済よりも手数料が低く抑えられると謳っているのですが、実際のところ、諸費用を合わせると決して安く済むわけでもありません。

(507文字)



タイピング練習用ワークシート

テーマ

人工知能はどこまですごいのか？

ICT（通信技術を活用したコミュニケーション）を用いた日本語コミュニケーションが求められている現在では、日本語をテキスト入力する力が必須となります。漢字語彙の読み方がわからなければスムーズに入力できず、さらに入力の速度が落ちることで、勉強においても（将来の仕事においても）支障が生じてしまいます。漢字語彙の発音に注意しながら、テキスト入力する練習を通じて、実践的な日本語力を身につけましょう。

「コネクショニズム」と「シンボリズム」の区別は、手短かに説明するのが難しいが、コネクショニズムというのは、単純な設計の関数（処理の部品のようなもの）をたくさん作り、それらをネットワーク状に繋ぎ合わせ、全体が協調して知能の役割を果たすことを目指す考え方である。この種のアルゴリズムでは、例えば猫の画像を見分けるAIを作りたいというときに、「猫の特徴」をあらかじめ定義する必要がないことが大きな利点であるとされる。事前に猫の画像とそれ以外の画像を大量にインプットし、両者の違いを統計的に学習させておけば、猫の画像かどうかを判定できるようになってくれるのである。ただし、このとき、AIがその内面においてどのようにして猫を見分けているのかは、ほとんどブラックボックスになっていて、人間にはなかなか理解することができない。それに対して、「シンボリズム」のアプローチでは、猫の画像の見分け方を人間が明示的にプログラミングする。その分手間はかかるが、うまく行けば、大量の画像を学習させる必要などはなくなるし、人間が具体的に設計した機構であるため、そのAIが「どのように思考しているのか」もわかりやすい仕組みである。

(507文字)

【解答】 入力が終わったら、漢字のルビに注意して、声に出して音読してみましょう。

「コネクショニズム」と「シンボリズム」の区別は、手短かに説明するのが難しいが、コネクショニズムというのは、単純な設計の関数（処理の部品のようなもの）をたくさん作り、それらをネットワーク状に繋ぎ合わせ、全体が協調して知能の役割を果たすことを目指す考え方である。この種のアルゴリズムでは、例えば猫の画像を見分けるAIを作りたいというときに、「猫の特徴」をあらかじめ定義する必要がないことが大きな利点であるとされる。事前に猫の画像とそれ以外の画像を大量にインプットし、両者の違いを統計的に学習させておけば、猫の画像かどうかを判定できるようになってくれるのである。ただし、このとき、AIがその内面においてどのようにして猫を見分けているのかは、ほとんどブラックボックスになっていて、人間にはなかなか理解することができない。それに対して、「シンボリズム」のアプローチでは、猫の画像の見分け方を人間が明示的にプログラミングする。その分手間はかかるが、うまく行けば、大量の画像を学習させる必要などはなくなるし、人間が具体的に設計した機構であるため、そのAIが「どのように思考しているのか」もわかりやすい仕組みである。

(507文字)



タイピング練習用ワークシート

テーマ

スポーツで「地元チーム」が勝ちやすいのはなぜなのか？

ICT（通信技術を活用したコミュニケーション）を用いた日本語コミュニケーションが求められている現在では、日本語をテキスト入力する力が必須となります。漢字語彙の読み方がわからなければスムーズに入力できず、さらに入力の速度が落ちることで、勉強においても（将来の仕事においても）支障が生じてしまいます。漢字語彙の発音に注意しながら、テキスト入力する練習を通じて、実践的な日本語力を身につけましょう。

南アフリカは1970年代には世界の強豪に数えられる国でしたが、アパルトヘイトと呼ばれる黒人差別政策が非難され、1980年代には国際大会から締め出されていました。1991年にアパルトヘイトを撤廃した後は復帰を許されたものの、成績は芳しくはありませんでした。1994年に、黒人のネルソン・マンデラが大統領に就任します。映画『インビクタス』に詳しく描かれているように、マンデラ大統領はラグビーを「黒人と白人の融和」の象徴とすべく、代表チームに惜しみない支援を送っていました。国際試合で活躍させ、「南アフリカの誇り」として、黒人も白人も一緒になって応援できるようなチームにしたいという構想です。白人と黒人の居住地域が区別され、政治経済上の差別も長く存在してきた同国で、人種間の信頼を深めることは困難でした。ラグビー南アフリカ代表も、当時黒人選手が一人しかいなかったことや、そもそもラグビー自体が同国内では白人のスポーツと見なされていたことから、人口の大多数を占める黒人層から反感を持たれていました。しかしマンデラ大統領は、「国を建て直すため、白人に対しては復讐ではなく赦しの心を持つ必要がある」として、ラグビーの代表チームについても黒人層の関心が高まるよう、PR活動を推進していたのです。（527文字）

【解答】 入力が終わったら、漢字のルビに注意して、声に出して音読してみましょう。

南アフリカは1970年代には世界の強豪に数えられる国でしたが、アパルトヘイトと呼ばれる黒人差別政策が非難され、1980年代には国際大会から締め出されていました。1991年にアパルトヘイトを撤廃した後は復帰を許されたものの、成績は芳しくはありませんでした。1994年に、黒人のネルソン・マンデラが大統領に就任します。映画『インビクタス』に詳しく描かれているように、マンデラ大統領はラグビーを「黒人と白人の融和」の象徴とすべく、代表チームに惜しみない支援を送っていました。国際試合で活躍させ、「南アフリカの誇り」として、黒人も白人も一緒になって応援できるようなチームにしたいという構想です。白人と黒人の居住地域が区別され、政治経済上の差別も長く存在してきた同国で、人種間の信頼を深めることは困難でした。ラグビー南アフリカ代表も、当時黒人選手が一人しかいなかったことや、そもそもラグビー自体が同国内では白人のスポーツと見なされていたことから、人口の大多数を占める黒人層から反感を持たれていました。しかしマンデラ大統領は、「国を建て直すため、白人に対しては復讐ではなく赦しの心を持つ必要がある」として、ラグビーの代表チームについても黒人層の関心が高まるよう、PR活動を推進していたのです。（527文字）



タイピング練習用ワークシート

テーマ

芸術はどのようなメカニズムで人の心を動かすのか？

ICT（通信技術を活用したコミュニケーション）を用いた日本語コミュニケーションが求められている現在では、日本語をテキスト入力する力が必須となります。漢字語彙の読み方がわからなければスムーズに入力できず、さらに入力の速度が落ちることで、勉強においても（将来の仕事においても）支障が生じてしまいます。漢字語彙の発音に注意しながら、テキスト入力する練習を通じて、実践的な日本語力を身につけましょう。

近年、科学者たちも「美」の体験について詳細な分析を行っており、これと同じような結論にたどり着きつつある。特に1990年代以降、「美」の本質が何であるかという研究が、心理学や脳科学の分野で急増している。研究のアプローチはいくつか存在するのだが、とくに興味深いのは、脳科学者であるラマチャンドランやゼキらによって創始された、**神経美学**（Neuroaesthetics）という研究分野だ。ラマチャンドランは、**絵画や彫刻**などに人間が「美」を感じる際の心のメカニズムに着目し、そこにあるような普遍的法則があるのか、人類は**進化**の過程でなぜそのような機能を持つに至ったのか、そしてそれらがどのような脳の活動パターンに対応しているのかを検討し、いくつかの**重要な理論**を提示している。モネ、ルノワール、ゴッホなどの描いた絵画は、**鮮やかな色彩**が作る**幻想的なイメージ**が特徴で、通常の意味で「**写実的**」ではない。中国や日本の伝統的絵画や、古代インドの彫刻などにおいても、人物や風景に様々な単純化、強調、デフォルメが**施**されており、普段我々の目に見えているのとは**別物**の世界が作り出されている。ラマチャンドランが言うには、芸術家が目に見えるものを簡略化したり誇張したりするのは、余計な情報を捨てて**対象物**の「**本質**」を取り出すためである。

(532文字)

【解答】 入力が終わったら、漢字のルビに注意して、声に出して音読してみましょう。

近年、科学者たちも「美」の体験について詳細な分析を行っており、これと同じような結論にたどり着きつつある。特に1990年代以降、「美」の本質が何であるかという研究が、心理学や脳科学の分野で急増している。研究のアプローチはいくつか存在するのだが、とくに興味深いのは、脳科学者であるラマチャンドランやゼキらによって創始された、**神経美学**（Neuroaesthetics）という研究分野だ。ラマチャンドランは、**絵画や彫刻**などに人間が「美」を感じる際の心のメカニズムに着目し、そこにあるような普遍的法則があるのか、人類は**進化**の過程でなぜそのような機能を持つに至ったのか、そしてそれらがどのような脳の活動パターンに対応しているのかを検討し、いくつかの**重要な理論**を提示している。モネ、ルノワール、ゴッホなどの描いた絵画は、**鮮やかな色彩**が作る**幻想的なイメージ**が特徴で、通常の意味で「**写実的**」ではない。中国や日本の伝統的絵画や、古代インドの彫刻などにおいても、人物や風景に様々な単純化、強調、デフォルメが**施**されており、普段我々の目に見えているのとは**別物**の世界が作り出されている。ラマチャンドランが言うには、芸術家が目に見えるものを簡略化したり誇張したりするのは、余計な情報を捨てて**対象物**の「**本質**」を取り出すためである。

(532文字)